

特集
Special

レポート
Report

インタビュー
Interview

エッセイ
Essay

レクチャー
Lecture

オピニオン
Opinion

TOP > [レクチャー](#) > [山下塾第4弾 我が国のテロ対策の現状と課題](#) > [山下塾第4弾 第4回 我が国のテロ対策の現状と課題](#)

山下塾 第4弾

山下 輝男

第4回 我が国のテロ対策の現状と課題

第4回 講座

始めに

予定しておりました国際テロ対策を説明する前に、先日12月10日に、犯罪対策閣僚会議で決定された、「**世界一安全な日本**」**創造戦略**について説明させていただきます。この創造戦略は、前回講座で説明しました「犯罪に強い社会実現行動計画」(行動計画2008)に改訂版に相当するもので、12月に決定することが予告されていたものです。その概要とテロ対策は次のスライドの通りです。

「世界一安全な日本」創造戦略(1)



- ①平成25年12月10日犯罪対策閣僚会議決定
- ②目標
 - ・2020年オリンピック・パラリンピック東京大会を控えた今後7年間を視野に
 - ・犯罪を更に減少させ、国民の治安に対する信頼感を醸成



「世界一安全な国、日本」の実現

「世界一安全な日本」創造戦略(2)



- ③施策
 - 世界最高水準の安全なサイバー空間の構築
 - G8サミット、オリンピック等を見据えたテロ対策・カウンターインテリジェンス等
 - 犯罪の繰り返しを食い止める再犯防止対策の推進
 - 社会を脅かす組織犯罪への対処
 - 活力ある社会を支える安全・安心の確保
 - 安心して外国人と共生できる社会の実現に向けた不法滞在対策
 - 「世界一安全な日本」創造のための治安基盤の強化

「世界一安全な日本」創造戦略(3)



④テロに強い社会の構築

- 官民一体となったテロに強い社会の実現
- 五輪等を見据えたテロ対策の推進
 - 入国審査体制の強化、鉄道・航空等の交通機関の事業者や施設管理者に対する巡回警備の強化や監視カメラの増設等の要請、関係機関や主催者等と連携した警戒警備体制の強化、必要な施設・装備資機材の整備、人材育成の強化
 - 情報収集機能や未然防止対策の強化、各種事態への対処能力向上
- 原子力発電所等重要施設の警戒警備及び対処能力の強化
 - ・原発等に対するテロ対策の強化
 - ・重要施設・要人等に対する警戒警備の徹底
 - ・緊急事態への対処能力の強化

では予定しておりました、我が国が行っている国際テロ対策についてみてみましょう。

1 国際テロ対策の必要性等

テロを撲滅、防止するためには、第一に国内テロ対策の強化、第二に国際的な協力の推進、第三に途上国等に対するテロ対処能力向上支援が重要である。

日本は、以前、ウサマ・ビン・ラーディン等のものとされる声明においてテロの標的の国の一つとして名指され、現実にも過去にアル・カーイダ関係者が我が国に出入国していたことが判明している。また、我が国に地理的に近接し、政治・経済的にも密接な関係を持ち、我が国の権益が多い東南アジアにおいても、国際テロ組織によるテロが発生している。

アル・カーイダ等の国際テロ組織は、高度に発達した情報通信技術や国際交通網等の現代社会の特性を最大限利用し、国境を越えて活動している。そのため、国際社会のすべての国が幅広い分野において緊密に協調し、テロに対する脆弱性を克服し、テロリストに安住の地やテロの手段を与えないことが重要である。一国のみで完結しうる問題ではなく、国際協力が不可欠である。

また、途上国等に対するテロ対処能力向上支援も重要である。途上国の中には、テロとの闘いに向けた政治的意思はあるが、テロへの対処能力が必ずしも十分でない国が存在する。特に、我が国の権益が集中する東南アジア地域を対象として我が国の安全に関連する分野をはじめとしたテロ対処能力向上を支援することは、我が国にとっての重要な責務の一つである。

2 国際テロ対策の概要

我が国が行っている国際テロ対策は3つの分野であり、その概要はスライドの通りである。2, 3項は息の長い取り組みであるが、その重要性は言うまでもなからう。

在外邦人の安全確保という観点からも、必要な事業である。

国際テロ対策



1 国際テロ協力等

- ①テロとの戦いに対する政治的意思の強化
- ②テロ対策に関する国際基準の作成
- ③ テロ特措法、補給支援特措法による協力
- ④各国との情報交換の強化

二国間等テロ協議(米・豪、露、EU、韓国、ASEAN、印、パキスタン、トルコ等)

地域テロ協議(南アジア、中央アジア諸国)

国際テロ対策(2)



- 2 途上国のテロ対処能力の向上支援
ODAも活用しつつ積極的支援
 - ①G8「テロ対策行動グループ」の設立
 - ②テロ防止関連13条約の締結促進等
 - ③我が国の得意な分野でのセミナー、研修員の受入れ等の技術協力、機材供与等
 - ④テロ対策等治安無償を創設
- 3 テロを助長する要因への対策
 - ①途上国の発展 ②平和構築 ③イスラム穏健派支援 ④中東和平への貢献

3 自衛隊の活動

自衛隊も国際テロ対策の一環として、重要な任務を果たし、国際的に高い評価を得た。その概要はスライドの通りである。

自衛隊の活動



テロリズムの防止・根絶の一翼を担う為

①旧テロ特措法(2001/11/2～2007/11/1)

インド洋上で、海上阻止活動に参加する各国艦船に海自による燃料・水の補給

②補給支援特措法(2008/1/11～2010/1/16)

旧テロ特措法の失効に伴い中断したが、2008年特措法を制定して補給支援活動を再開
鳩山政権非延長決定期限切れ自衛隊撤収

③大量破壊兵器の不拡散のための国際的取組(PSI)への参加(阻止訓練参加等)

テロとの戦いにおける自衛隊の補給支援活動



我が国の人的貢献は復興支援以外は補給支援活動のみ。各国から高い評価。自衛隊が補給した他国艦船が海賊被害の日本船を救援した事例あり。



以上我が国のテロ対策を概観しました。次回以降はテロ対策の主要論議事項についてより掘り下げてみたいと思います。

お勧め記事：[防衛駐在官と危機管理](#)

キーワード▶[アルジェリア人質拘束事件](#)・[サイバー攻撃](#)・[テロ](#)・[テロ対策](#)・[地下鉄サリン事件](#)

いいね！0

[INDEXへ戻る](#)

次の記事 [山下塾第4弾 第5回 我が国のテロ対策の現状と課題](#)

前の記事 [山下塾第4弾 第3回 我が国のテロ対策の現状と課題](#)

[ページの先頭へ](#)

関連サイト

[防衛省](#)

[統合幕僚監部](#)

[陸上自衛隊](#)

[海上自衛隊](#)

[航空自衛隊](#)